

STUDIO TIAMAT PRESENTS

迷

破

BREAK BLUE  
STRAY CAT  
"BLAZBLUE" RESPECT BOOK

猫

蒼

For ADULT ONLY



# なぜだ



なぜ——

なぜ  
こうなった？



なぜ私は——

こんな事に  
なってしまったんだ!?

テーマも確か  
「蒼」に興味があっ  
たんだっけなあ？



良いぜ

特別大サーブスで  
見せてやんよ  
化け猫

ガッ

「窯」が開い…!?

テ…  
テル…っ

!!

なあに  
あの「境界」の向こうに  
行くだけで簡単に  
ご開帳だぜ?

いい加減  
モニターばっか  
眺めんのも  
つまんねーだろ?

氣い向いたら  
テメーの描く  
確率事象でも  
観測てやんよ

その身で  
たっぷり「体感」して  
こいや♡

あああ  
貴様あああ  
あああ

オオオオオ





もっとも：  
運が悪きや「境界」に  
触れた途端  
どうなるか…

テメーの  
可愛い元助手を  
見りゃ解るよな？





さあ  
化け猫  
—

てめーは  
「蒼」に何を  
「観測」る？







ラ…ラグナ…ザ…  
ブラッドエツ…ジ…?

ブラッドエツジ?  
何だそりゃあ?

え…?

あ?



おいおい俺あ  
何時から厨二病クセー  
そんな厨二病クセー  
名前になつたんだ?

何処ぞの  
賞金首でも  
あるめーし

ん…そうだな…  
何を言ってるんだ  
私は…

どうも…まだ  
寝ぼけてるようだ



…そうだ  
思い出した…  
コイツはラグナ…

…ん  
待てよ…?

叔母が営む孤児院で  
育った縁で昔  
親父に紹介された  
んだった…

以来…  
ずっと一緒に  
暮らしてて…

確か師匠の  
古い友人が  
そんな名前じゃ  
なかったか…?

何だよ  
お前…

泣いてんじゃ  
ねーか…?

!!





ばっ馬鹿言うなっ  
私が泣くななど…っ!!

おいおい  
まさか怖い夢見て  
泣いてんじやねー  
よな…?

子供の頃の弟や妹なら  
いざ知らず天下の  
ココノエ博士がそんな  
繊細な



子供扱いも  
大概にしろっ  
私はお前よりも  
ずっと年上だぞっ!?

痛ってーなっ  
年長者のアドバンテージが  
欠片も無え分際で何を  
ほざいてやがるっ!?

普段家に引き籠って  
甘味ばかり喰って  
あげくロクに風呂すら  
入らねえ

俺が直々に生活管理  
してなきゃお前なんぞ  
今頃ブクブクに太った  
駄猫になってんぞ?

ぬぐ…っ



貴様っ  
言わせておけば  
…っ

くわっ

ついでに  
言うとな…

いつまでも  
裸族のままだと  
冷えんぞ?

!









…もうほとんど憶えてはいない…

ただ…

己の身体が…  
全く別の醜い姿に  
変わってしまった…  
そんな夢だった  
気がする…



………



お互い様だ

てめーこそ  
どんな夢見りやあ  
そんなしおらしく  
なれんだよ？

…急に  
優しくなるな  
気色悪い…

…ああ  
なるほどな…

確かにそりゃあ  
嫌な夢だよな



そうになったら  
もうこんなコト  
出来ねーじゃんよ？

ふん  
子供じみてる  
笑いたければ…

!!!?

まじっか

カウッ

カウッ













う…うるひゃい…  
き…貴様…う…

はー

はー

はー

七ッ

か…仮にも…  
泣いてる女に…  
こんにゃ…

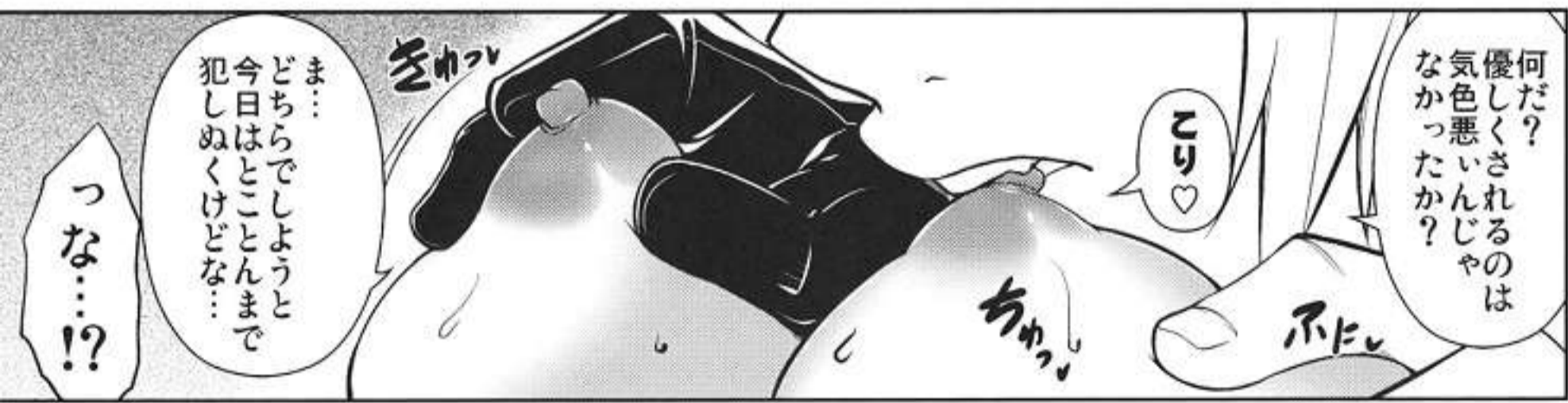
とろろ…



おいおい…

ふるふる

この程度の  
愛撫で随分よがる  
じゃねーか…?



何だ？  
優しくされるのは  
気色悪いんじゃない  
なかつたか？

こり♡

きゅっ

ふた

ま…  
どちらでしようど  
今日はとことんまで  
犯しぬくけどな…

つな…!?



嫌な夢さっぱり  
忘れちまうには  
この方法に限る  
だろ？

ふ…ふざけ…  
あ…んく…

まあぶっちゃけ  
日ごろ生活態度を  
改めねーお仕置きも  
兼ねてんだがよ…

そ…そんなにや…  
貴様にゃんかに…  
あ…あん…

ふた

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

七ッ





おし...  
次はてめーの  
番だぜ



フェラは  
初めてだった  
よなあ...?



実は前から  
そのほんのり  
ザラついた舌で  
ヌいってほしい  
と思ってたんだよ...

ん...  
んおが...

それにするのは  
得意だろ?



く...良いぜ...  
その調子だ...

普段から  
飴舐めてるだけ  
あつて上手いじゃ  
ねーか...

おまけに  
乳首もこんな  
固くしやがって...







おら...っ  
射精す...  
射精すぞ...っ



次は  
こっちの方にも  
くれてやんねーと  
な...?



へ...どうよ  
初めてのフェラの  
味は...









おいおい…

挿入<sup>い</sup>れたただけで  
もうイ<sup>い</sup>っちゃまった  
のかよ?



おら…  
もつとこっち  
来いよ…

もつと奥まで  
掻き回して  
やっからよ…



そ…そんなに  
ことお…あっん…♡

強がるなよ…

もつと  
俺のを啜え込みたくて  
必死に膣を締まらせて  
るじゃねーか…?



お…お前…  
ほ…本気で…  
私を犯し倒す気…  
なのか…?

さん?  
さっきさう  
言っただろ?









ま...待て...んひゃ  
今...激しくされたりゃ  
...あっ...イっ...♡

イきゅ...♡

あっ♡



あう...んっ

はっ

はっ

はっ

...そろそろ  
子宮に欲しく  
なつたろ...?

待ってろ  
今スパートかけて  
たっぷり注いで  
やるぜ...っ



あっ...っ

ズッ

ああ



ぬっ

ぬっ

ぬっ

ぬっ

ぬっ

ぬっ

はっ

はっ









お前…何か不安を振り払おうと必死になつてないか…？

!!



な…何を馬鹿な俺は別にあの話を聞いてゴメンゴメン…

凶星か…

お前…本気で私が醜い姿に変わるかもと思つたのか…？



当事者差し置いて聞いた奴が不安になつて犯しにかかるとは大した甘えん坊ぶりだな…

あれだけの泣いた馬鹿らしくなつてきた…

…つるせえつ!!  
手前が普段に似合わずあんな風に泣いてつから…つ

思わすドキッて…



ったく…シラけちまったぜ…ならここらで…



おっと残念だがここで切り上げるのは認められないな…

こっちは散々ハメラれてしまつたんだ…

ちゃんと責任は取ってもらわんなあ…？



それに正直…

射精し足りないんだらう…？



あゝあゝくそっ!!

んんん

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ









貴様こそ…  
ここにいらが…  
打ち止め…か…?

盛りのついた  
雌猫…というなら…  
その通り…だな…



おいおい…  
吹っ切れた途端  
この乱れようかよ…  
まるで…



あ  
あ  
あ

ん  
あ  
あ  
あ



ほら…  
思い切り膣内に  
射精すが…良い…



ふあっ♡





「この世の全ては嘘だらけ」...



いや... 誰だか知らねえが  
くだらねえ事言う奴だな



あ？ 何だそりゃあ？

あ... いや 気にするな... 大した意味は無い...

ただ... あの夢の中で何度も  
そう言っていた奴が  
いた気がしてな...

何故か... お前とも深い関係が  
あったような...  
心当たり無いか？



くだらない？

ああ... だって  
そうだろうが

世の中そうそう  
確かな事で出来てる  
訳じゃねえんだぜ

今更んな事で  
目くじら立てて  
何になるってんだ





ただ少なくとも  
コレだけは言える  
ぜ…

例えどんな  
世界だろうが  
そこにはちゃんと  
生きてる奴らが  
いる…

その真実だけは  
嘘だなんて言わせ  
たくねえ



…そうか…

ん…  
そう…だな…



レイチェル様

ココノエ殿は  
一体どうなさって  
しまわれたので  
しょうか…?



大体仮にも  
天才科学者が  
夢なんてものに  
右往左往してんなよ

そんな  
メルヘン頭で  
学界は大丈夫か?

な…っ  
馬鹿な事を  
ほざくなっ!!

誰がメルヘン頭だっ?!

てゆーか私は  
本来眠らないから  
夢なんて見ないんだっ

それに愛用の  
キヤンデイーは  
どこいったっ?!  
あれを切らしたから…

何だ  
懲りもせず  
また甘食か?



恐らくあの娘……

それによって新たな世界が創生されたのね

あつたかも知れないけど決して訪れる事の無い可能性世界……

「境界」を越えて「蒼」に触れたのよ

あの娘は刹那の間「神」になってそれを創り出したのよ。

その影響かしらあの娘自身の記憶も大きく変更されてるみたい……

でもこれはある意味喜ばしい事だわ

どうしてだい姫様？

あの娘の世界にはテルミに関する存在の痕跡が一切適切排除されてる

あの男の存在を無測出来るものが無いから世界に固着出来ないのよ

下手に足を踏み入れたら誰にも認識されず泡のように消滅してしまうかも知れないわね

ふふ……今頃あの男自ら犯した失敗に悶えてるんじゃないかしら

……ではこのまま静観されるので……？

ですが獣兵衛殿はどう思われるでしょうか……

少なくともマスターユニットが現れるまでは彼女は安全よ

それに……

世界を焼き尽くしかねない程の怨讐に狂った迷い猫の魂を休めるには――

悪くない世界だと私は思うわ……

七





**破**  
**BREAK BLUE**  
**STRAY CAT**

“BLAZBLUE” RESPECT BOOK

**For ADULT ONLY**

発行：STUDIO TIAMAT

印刷：共信印刷

発効日：2011/08/14

URL：<http://studio-tiamat.sblo.jp/tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp>